

「就職支援パートナーシップ制度」利用方法

「就職パートナーシップ制度」とはこの制度に参加する全国各地のパートナー大学が持っている求人情報を閲覧できるなど、パートナー大学にて就職支援が受けられる制度です。
下記の流れを理解し、就職のチャンスを広げましょう！

- 1 各キャンパスキャリアセンターに、パートナー大学への訪問希望を申し出る。
- 2 各キャンパスキャリアセンターから、訪問希望大学へ日時の連絡・調整。
- 3 学生は指定日時に希望大学へ訪問し、所属大学と氏名を訪問先大学へ申し出る。



【パートナー大学では、次の事項を利用することができます】

- ① 就職支援
大学に提出された地元企業の求人や会社説明会等の情報提供および就職相談の実施
- ② 関連資料の閲覧
就職支援部門の書籍等閲覧
- ③ ラウンジの利用
インターネットの利用、書類作成時のデスクの利用



- 4 訪問終了後は、必ず訪問先大学の職員にお礼の声をかける。
再度、訪問を希望する場合は、訪問先大学の職員へ申し出て、訪問日時等を確認する。

◆注意事項

- ① 訪問学生が、訪問先大学の求人情報を見て、採用試験に申込み場合は、訪問大学の職員へ申込む旨を伝えてください。申込可能かどうか、訪問先大学より企業へ確認を取ります。
企業から了承が得られた場合、採用試験を受けることが可能となります。
- ② 必ず、学生証を持参してください。
- ③ 服装は自由です。
- ④ 施設の利用等は、各大学のルールに従ってください。

上記のルールに従わない場合は、この制度が消滅することもあります。責任ある行動を取りましょう。

《就職支援パートナーシップ制度 参加大学一覧》 平成26年6月現在

